



新潟大学附属長岡中学校

令和2年7月31日

【第Ⅱ期 協働・充実】

附中だより

第4号

教育目標「知性と品位をもち、社会を興す人となろう」

新型コロナウイルス禍での4ヶ月

校長 柳沢 学

朝、生徒玄関に教師が立ち、登校する生徒と朝のあいさつを交わす。何気ない学校の風景のひとつです。今までと違うところは、あいさつの後、生徒が額の髪の毛を上げ、教師がそこに非接触型の体温計を近づけ「ピッ」と検温することです。今までニュースの映像でしか見ていなかった光景がそこにはあります。ただ、今はそのことに違和感を覚える人はほとんどいません。朝の検温は、新しい生活様式のひとつとして、すでに定着しつつあります。

これ以外にも、今年は例年とは異なることが数多くあります。中でも特徴的なのは、全校集会や学年集会を行っていないことです。4月6日の着任式と始業式は放送で行いましたが、その後の集会は、オンラインで各学級をつないでの全校集会を10回以上行いました。これらの中で、6月30日の学友会総会、7月9日のフェニックスマッチ壮行式、7月16日の運動会軍決め抽選と軍対抗レクは、生徒が企画や進行を行いました。放送で用意された原稿を読むのとは異なり、双方向とは言え画面の中でのやり取りは、誰もがこれまでほとんど経験したことのない世界です。しかし、生徒達は教師以上に機器をうまく使いこなし、画面越しではあっても面白いときには笑いが起き、素晴らしい感じたときには拍手が生まれるなど、教室にしながら全校の一体感を感じられる取組を行ってくれています。これは正に、これからの時代に求められるICT活用能力のひとつであり、生徒の適応力、活用力の高さを実感することができました。

その一方で、生徒達の好ましくない行動についても校外の方から指摘されることがあります。主なものは、以下のとおりです。

「横断歩道のないところを横断し、また車が近づいてもよけない」「登下校途中での買い食い」「電車・バス利用者以外の駅周辺待合所やベンチの占有」「登下校中での携帯、スマートフォンやゲーム機の利用」

情報が寄せられた時には、関係すると思われる生徒に情報を求め、その都度指導し家庭連絡を行っています。

また、今年度も携帯やスマートフォンによるSNSトラブルが起こっています。報道では、文部科学省がスマートフォンの校内持ち込みを原則禁止としつつも一定の条件の下では容認するとも言われています。前述のZoomのように、スマートフォンやタブレットなどのICT機器は、これからの時代を生きる子ども達には「あって当たり前」のものになります。それだけに、正しい利用の仕方、人を不快にしない利用の仕方等、を身に付ける必要があります。

さて、私たちは意外に「こんなことぐらいで」と思えるようなちょっとしたことで気持ちが楽になったり、沈んだりします。例えば、私が朝生徒玄関に立ち生徒達にあいさつをするとき、私の「おはようございます」に対して目も合わせてもらえないと、ちょっと悲しくなります。逆に私が声をかける前から私の目を見てマスクの下からでもはっきり聞こえる声で「おはようございます！」と元気のいいあいさつをされるとうれしくなります。新型コロナウイルス対策で様々な制約がある中だからこそ、「たかがあいさつ」などと思わず、お互いに気持ちのいいあいさつを心がけたいものです。

第Ⅱ教育期「協働・充実」が終わります

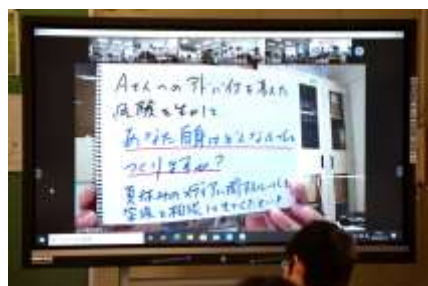
この期の目標は「協力して学ぶ学習活動の充実」と「思いやりの心と気力・体力の充実」でした。休校や分散登校があり、学校生活の時間も例年より少なかったわけですが、限られた枠の中で、日々を充実させている附中生の姿が見られました。



【週末になると長岡市内各地でフェニックスマッチが行われました。どの部活動も3年間の活動の成果を発揮し、輝いた姿を見せていました。】



【登校時刻も通常に戻り、少しずつ例年通りの日常に近づきつつあります。授業でも、話し合い活動や実験等が活発に行われ、協力して学ぶ姿が随所で見られています。】



【Zoomを使って全校道徳が行われました。テーマは「メディアルール」です。ご家庭でもこのテーマについて話題にしていただけたらと思います。ルールを守って夏休みを楽しく過ごしてください。】

学年PTA、進路説明会ありがとうございました

今年度、夏休み前の学年PTAと進路説明会は、Zoomを使って行いました。希望される保護者の皆様はスマホ等でZoomにつないでいただき、ご家庭や職場等から参加していただきました。



【教室で説明会に参加している様子】



【進路指導主事からの説明】

来校された方は79名、

Zoomで参加された方は189

名でした。オンライン学習サポートとして今年度に入ってから導入したZoomを用いての学校行事でした。操作等で面倒をおかけいたしました。対応いただきありがとうございました。ご意見等ありましたら保護者会等でお知らせください。

教育目標「知性と品位」について考える

附属長岡中学校の教育目標を言うことができます。各教室では額に入った毛筆で書かれた教育目標を目にすることができると思います。「知性と品位をもち、社会を興す人となろう」です。この教育目標について少し考えてみようと思います。「知性」とはいったい何でしょうか。辞書には、物事を知り、考え、判断する能力とあります。「品位」とは何でしょうか。



辞書には、人や事物にそなわっている気高さや上品さ、とあります。

知性をもつとは、私たちの目の前で起こる様々なことに対してしっかり知り、考え、判断することです。人から聞いた不確かな情報を面白半分他人に伝えることは決して知性があるとはいえません。

品位をもつとは、気高さ、上品さをもつことです。それでは気高さ、上品さとは何でしょう。誇りという言葉にも置き換えることができると思います。品位をもつとは附属長岡中学校生としての誇りをしっかりもつことだと思うのです。それでは、誇りをもつためにはどんな行動をとればいいのでしょうか。それは「いつ誰から見られても胸を張れるようにすること」です。登下校中や電車の中で、地域の人から心配される行動は品位があるとはいえません。

知性と品位をもつ、いろいろなとらえができます。しかし、確かな情報を責任をもって仲間に伝えたり、登下校中や電車の中で誰から見られても恥ずかしくない行動をしたりすることは、知性と品位をもった姿だと考えます。恐らく、上記以外でもいろいろな場面で知性と品位をもった姿があるのだと思います。多くの先輩がこの目標の下、この学校を卒業し社会を興す人になっています。その人たちに追い付き、追い越すためにも、目標を意識した行動が求められます。

研究会のときには、新潟県内はもちろん、全国からも先生方が勉強のために集まってきます。来校する先生方は皆さんが生き生きと学ぶ姿を見て夢をもって帰って行きます。そして自分の学校で、皆さんの姿をイメージしながら授業をすることでしょう。

「知性と品位をもつ姿」を様々な場面で発揮し、自分自身を磨いていってください。

新型コロナウイルスへの当面の対応

○8月29日(土) 学校説明会(小6向け)

・授業参観は行いません。中学生は午前授業後放課、説明会は午後から行います。説明会も体育館では行わず、参加者は各教室に分散しZ o o mで説明を行った後、体験授業を行います。

○9月7日(月)～9月11日(金) 観察参加教育実習

・35人の教育実習生を受け入れます。実習生には2週間前から検温を含めた健康チェック票を記入させ、実習中にはマスクの常時着用と手指消毒等を励行させます。なお、実習生の家族等に感染が確認されるなど実習生が濃厚接触者に特定された場合はもちろん、実習前2週間以内及び実習中に風邪症状があった場合は、実習に参加させません。

○9月26日(土) 大運動会

・午前中に幼稚園、小学校が行い、中学生は午後からの半日日程で行います。保護者の参観については、直近の感染状況によって「保護者参観なし」「3年保護者のみ参観可」のいずれかにする予定です。

○10月2日(金)～10月5日(月) 3年修学旅行

・保護者アンケート等を行い、8月下旬に実施の可否を判断します。11月19日(木)からの1年研修旅行、3月7日(日)からの2年修学旅行についても今後、実施の可否を検討します。

○10月15日(木) 音楽発表会

・会場を市立劇場に変更し、各学級の自由曲の発表とします。保護者の参観については、当該学年の保護者のみの入れ替え制とする予定です。

○Google Classroomの使用について

・今後の授業や家庭学習で使用予定の「Google Classroom」の説明を全校生徒に行いました。家庭からの接続も可能であり、夏休みの学習課題の中には「Google Classroomで提出可」としているものもあります。家庭で利用するためにタブレット端末が必要な場合は学級担任にご連絡ください。

新潟大学部附属長岡中学校 〒940-8530 長岡市学校町1-1-1

Tel 0258-32-4190 Fax 0258-32-6340

Email kobai@nagaoka.ed.niigata-u.ac.jp ホームページ <http://www.nagaoka.ed.jp/>